

特定非営利活動法人ネパール・ヨードを支える会

第12回 総会 議事録

今回総会は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言下（外出自粛）のため下記要領による書面総会とした。

「参加のカタチ」

下記事項を選択する案内を送付し回答を得た。

1. 書面総会に参加（参加希望者に総会資料を送付し審議事項に対し賛否を問う）
2. 書面総会に参加せず委任状を提出する。

「回答結果」

1. 書面総会参加数（正会員） 6名
  2. 委任状数（正会員） 8名
- 合計 14名

以上、正会員14名全員の参加となり総会は有効に成立した。

「審議事項に対する賛否」

- 第1号議案 令和元年度（2019年度）特定非営利活動に係わる事業報告（全員賛成）  
第2号議案 令和元年度（2019年度）特定非営利活動に係わる活動計算書報告書（同上）  
第3号議案 令和2年度（2020年度）特定非営利活動に係わる事業計画（同上）  
第4号議案 令和2年度（2020年度）特定非営利活動に係わる事業会計収支計画（同上）  
第5号議案 役員選任について（同上）

以上により全議案、賛成承認された。

以上の議事結果を明確にするため、議事録を作成し、理事長並びに理事長指名による議事録署名人が次に記名捺印する。

令和2年6月10日

特定非営利法人 ネパール・ヨードを支える会

理 事 長 熱 田 親 憲

議事録署名人 小 阪 英 樹

議事録署名人 ラジャン・マン・マツラ

## 2019 年度活動報告

### 1. 妊婦ヨード補給プロジェクトフォロー調査の実施

**目的** 当プロジェクトをシリーズとして実施して 10 年が過ぎ、2017 年度のネパール研修ツアーに基づく現地インタビューに引き続き、今回、別の視点から子どもの成長をチェックする調査を実施した。

**実施日** 2020 年 1 月

**対象** プロジェクト参加の母親とその誕生児童 5 家庭

#### 現地レポート総括

##### 結論

我々は 5 人の子供と母親のフォロー調査を行った。母親は育児の傍ら家事労働や家計の世話をしているため、母親は各家庭の柱であるという印象を強くもった。彼女たちはヨード添加塩のことはよく知っていて、それを毎日使っている。しかし、ヨードを含む食品についてはいろいろ違った印象をもっている。子供は誰一人として栄養失調のものではなく甲状腺機能不全の兆候を持つ人もいなかった。またヨードの欠乏で起こる心的障害についても知っていた。母親たちは子供の教育に対して非常に敏感であり、もし子供が病気になったら適切な医療ができるよう熱望していることが分かった。

##### コメント

妊婦のヨード補給プロジェクトに参加した母親がヨード欠乏のない 4 歳児をしっかりと育児し、順調に育児されている様子を目前で見ているようで、プロジェクトの使命；IDD の根絶の実現に貢献しているように思う。しかし、根絶は約束されない。首に腫物ができるゴイッター・甲状腺腫は 10 歳過ぎと発生するという過去の体験から、あと数年のフォローが大事である。しっかりとヨード添加塩でヨードの摂取をしなければ、ヨード欠乏の根絶は担保されないことが大事である。

面接で兄弟姉妹のいる家庭では、ヨード補給の効果測定の一環としてプロジェクトに参加した時の子供と他の兄弟との成長過程の比較を聞いたかった。これが反省点である。

### 2. パーソナルケア活動（その 1）

#### 1) Sent: Thursday, January 11, 2018 11:28 PM

「熱田画廊・お問い合わせ」ネパールヨード欠乏症について

中橋由貴

■Email [flygirlmail6@gmail.com](mailto:flygirlmail6@gmail.com)

■住所 郵便番号 1540011

東京都世田谷区上馬 2-31-13 上馬フラワーホーム 509

■電話 +818067027613

## ■コメント

熱田さま、こんにちは、はじめまして。現在長期旅行中の中橋と申します。いまネパールのカトマンズにおりまして、お世話になっている旅行会社の社長さんの姪 2 名と叔父さんが、どうやらヨード欠乏のクレチン症のようです。調べていてこのサイトにたどり着きました。

もちろん 3 名とも病院に行っていて、薬による治療を続けていますが、もし可能でしたらネパール国内でフジッコさんの昆布ミネラルカプセルをいただけるのを教えていただけないでしょうか？

特に姪っ子さんの 2 歳児が立てない症状で寺院に行くしかない神頼み状態で家族みんな心配しています。姪っ子さん二人はパタンの近くに家があり、叔父さんはカトマンズ市内におりまして特に栄養状態が悪いとか貧困で苦しんでいるわけでもないのですが、2 歳児は生まれた時から、もう一人の姪っ子さんは 18 歳になって急に悪くなったとのこと。叔父さんも最近急激に痩せて食べても食べても太らず甲状腺が悪いとの診断で、家系的に甲状腺が弱いのか食べ物のバランスが悪いようです。

お忙しいところ大変申し訳ないのですが、もしカプセルを配っている病院や購入できる施設がございましたら、ぜひ教えていただけますと幸いです。

それでは失礼致します。

- 2) 2 歳児のお父さんキショール・カティワダさんとネパール・カトマンズ空港で出会う、昆布ミネラルカプセル手渡す。

ネパール研修ツアーで 2018 年 2 月 17 日カトマンズ空港に到着した際、180 日分のカプセルを渡す。

- 3) 再度カプセルの注文あり、2020 年 1 月、180 日分理事ラジャンマッラ氏から手渡す

後程、2 歳児の写真と、祈りのメッセージが送られてきました。名前は テンシ カティワダ で、今 4 才の娘です。立てるようになったので、より良い改善・成長を祈っていると書かれていました。



## パーソナルケアその2

### 1) クレチン病に罹患のスリージャン君

出会ったのは20年前の2000年に、妊婦ヨード補給プロジェクトの本拠地シンズーパルチョーク郡チョウタラ病院のあるチョウタラ村で反物屋さんを訪ねた時でした。母親は頸部にマフラーのような腫れ（甲状腺腫）があり、彼はカーペットに横這いで寝そべっていた。歩けず聾啞であった。2年後ぐらいから、昆布ミネラルカプセルや昆布飴などでヨード摂取したら、自力で車椅子に座れるようになり、2007年の再訪問時には、15分掛かって車いすに座ってみせた、誇らしげな顔が印象に残った。

2) しかし、2018年2月の再訪問では、車いすに座って迎えてくれた彼にあの誇らしげな顔はなかった。2015年のネパール大震災の緊張で食欲を落とし、自力の力も影を潜めているという。

再び挑戦すると母親がいうので、その方法を編み出したいと思う。

### 3. カレンダー2020制作し、会員とのコミュニケーションと資金捻出に貢献

テーマ 「飛翔」 イラスト さくらと太陽の塔

サイズ A2 一枚もの

単価 @500

印刷数 500枚

### 4. 機関紙「SENID ニュース」9月末 発刊

### 議案 3

#### 2020 年度事業計画

1. ネパールのコロナウイルス感染の状況について  
御多分にもれず、ネパール政府の不要不急の外出禁止令が比較早く発令され、厳しい日々を強いられています。従って今年度は例年のような活動は期待できないと予想しています。5月10日現在感染者196名となっています
2. 当法人発足当初から開始してきた「妊婦ヨード補給プロジェクト」も11年目に入り、一定の効果を確認できたので、方向転換を図りたい。
3. これまで妊婦が昆布ミネラルカプセルで十分なヨード補給をして出産した子は、他の兄弟より病気せず、成長が早くて健康的だと、一定の効果を得たと判断いたしました。今後は**総合ミネラル剤**として汎用性を高め、ネパールの病院の医師の判断で、サプリメントを供給するシステムに切り替えたいと思っています。今年度中に現地調整します。**妊婦昆布ミネラルサプリメントプログラム**と呼称して再出発したいと思います。  
これまで実行されている鉄分と葉酸のサプリと併せると出産効果は倍増すと思われます。
4. この10年間のプロジェクトで判明した課題が2点あります
  - ① ヨード添加塩の品質問題です。精塩に添加するヨード濃度が安定しておらず、標準の  $50 \mu\text{g} / \text{salt}1\text{g} + \pm \sigma$  の品質管理の徹底をネパール政府に提言する作業をする。
  - ② ヨード添加塩の使用率は増加してきているが、ヨードや病気に関する知識や栄養に関する知識の乏しさと無関心さが残念な問題である。  
プライマリースクールまでの教育が精いっぱいネパールの現状から、病気や栄養、食事に対する無知と無関心をどう補完すべきか、教育と食品開発の問題が残る。具体的な解決策は次世代に譲りたいと思っています。
5. ネパール・ヨード欠乏症研究20周年を記念して論文作成事業を実施します。2部制で推進予定
  1. ヨード欠乏症対策のための昆布ミネラルカプセルに関する研究  
A Study on Kombu mineral Capsules for Eliminating Iodine Deficiency Disorders.(in Japanese)  
～ヨード欠乏症対策のNGO活動として～
  2. ネパール・農村に於けるヨード補給の成果と今後の課題  
Status of Developmental Progress of Iodine Supplementation in the Rural Community in Nepal

.(in Japanese)

- ・提出先 関西学院大学大学院総合政策研究科ワーキングペーパー
- ・配布先、学会、大学、関係 NPO、図書館

6. 制作物

- ・9月 SENID ニュース
- ・11月カレンダー2021

以上

#### 議案 4. 2020 年度収支計画

##### 「収入の部」

・会費	200,000
・助成金	200,000
・寄附	100,000
計	500,000

##### 「支出の部」

・論文研究活動費	200,000
・一般管理費	300,000
・その他	50,000
計	550,000